

カトリック河原町教会だより

2015年6月

京都南部地区合同堅信式 26名が堅信の秘跡に

5月24日(聖靈降臨の主日)午後2時から、京都南部地区合同堅信式が行われました。南部地区的4ブロックから集った受堅者は26名で、河原町教会からは6名(4名は中学1年生)でした。大塚司教は、困難の中でこそ神を知り、信仰を忘れずに、聖靈による一致のうちに共に生きていくようにと励されました。



堅信の効果は、聖靈降臨のときと同じような、聖靈の特別な注ぎが行われることです。このような聖靈の注ぎは、靈魂に消えない靈印を刻み、洗礼の恵みを増大させます。すなわち神の子としての身分を強め、深めてくれます。また、キリストと教会にいっそう固く結びつけてくれます。さらに、靈魂のうちに聖靈のもろもろのたまものを強め、キリスト教信仰をあかしするために特別の力を与えます。『カトリック教会のカテキズム要約』268.



主と共に、年間を生きる

教会の典礼の歩みは、聖靈降臨の翌日、5月25日から年間の歩みが始まった。年間の時とは、復活された主と共に福音を生きる時である。福音を証しすることで、主が共におられることを、人びとに伝える時である。

私たちは、5月31日に三位一体の主日を、6月7日にキリストの聖体の主日を祝う。三位一体は、神の命の交わりである。私たちは、この交わりの中で生かされている。神の命に包まれ生きている。聖体は、私たちの中に来られる神である。主イエスは、食べ物と飲み物の形で私たちに成ってくださる。そして、私たちも、キリストの体と成る。年間の始まりを告げる二つの主日は、私たちにこの命

洛東ブロック担当 一場 修 神父

の神秘と現実を思い起こさせる。

神が、キリストが、私たちと共におられるということは、私たちが神の命の中で生きていることである。私たちの命の中で神が生きていることである。そして、年間という時は、神の命を日々生きていく時である。与えられた場で生きていく時である。周りの人々と神の命を分かち合う時である。神の命を生きることで、神が共におられるという福音を生きる時である。

この年間、主キリストの歩みをたどりながら、神の命を現実のこととしていきたい。

キリストのように語り、キリストのように行い、キリストのようになることで…。

絵:コジモ・ロッセッリ『山上の垂訓』



カトリック：まめ知識

聖書における 数 のはなし

聖書には**数字**がよく出でてきますが、シンボル的に使われていることが数多くあります。その意味を知ることで聖書がより分かりやすくなるでしょう。

◆ 「1」は、唯一の神を指します。また、すべてのものの元は一つであり、一致を表しています。

◆ 「3」は、三位一体の神、神の世界を示しています。イエスは荒れ野で3回誘惑を受けられました。十字架上で亡くなられた後3日間墓の中におられました。

◆ 「4」は、自然、神が造られた全世界を表す数とされています。四季、四方、四大元素などの自然があります。また、4福音書は世界の四方にイエスの福音を伝える書であり、救いのシンボルとなっています。

◆ 「6」は、完成を意味している7に一つ足りないので不完全を表します。あまりよい数とはされていません。ヨハネ黙示録に獣の数字で6 6 6 が出てきますが、これはキリスト教徒の敵を指していると言われています。

◆ 「7」は、聖書の中で最も大切な数で、完成、完全を意味しています。3は神の世界、4は自然を意味していますので、神の世界と自然の世界を合わせた完成が7だ

ということです。7日目に神は天地創造の仕事を完成され、第7の日を祝福し、聖別され、1週間が7日となりました。聖書には7つのパン、7つの賜物など数多くの7が出てきます。また秘跡は7つあります。



◆ 「8」は、新しいスタートを意味します。洪水によって人類を滅ぼした神はノアを含む8人だけを助けて新しい人類を始めました。ダビデ王は8人の末っ子です。主は週の初めの日、すなわち8日の朝に復活され、その日こそが新しい時代の始まりとなりました。

◆ 「12」は、7と同じくらい重要な数です。ヤコブの12人の息子がイスラエルの12部族の祖となりました。1年が12か月であり、毎月神殿に奉仕する祭司も12グループに分けられていました。イエスは12人を選び12使徒としました。ヨハネの黙示録には新しいイスラエルを12の数で表しています。

◆ 「40」は、聖書の中では一世代を表す数です。また、苦難、試練期間とも言われます。出エジプト記

トの後40年間シナイ半島を放浪したイスラエルの民は、たびたび神に背いたので、誰一人として約束されたカナンの地に入れませんでした。40年間は一つの世代が交代する期間だったのです。ノアの洪水は40日間続き、モーセは40日間シナイ山上に留まり、イエスの荒れ野での断食は40日間でした。ですから40日間の四旬節があるのです。（編集委員）

参考:『聖書のシンボル』ミシェル・クリスチャン著 / オリエンス宗教研究所

2015 年度 集会司式者

梅原 秀夫 辻井 芳一
越知 謙之助 宮川 睦三

聖体授与の臨時の奉仕者

東 文恵	Sr.庄子早苗
稻本 俊	嶋崎 晴信
Sr.大庭早苗	高谷 房子
岡田 久美	Sr.寺島和子
岡田 亨	Sr.中里郁子
Sr.河瀬須恵	濱田 耕一
小森 百合	(50 音順／敬称略)

*集会司式者は、聖体授与の臨時の奉仕者の奉仕を兼ねることができます。

*いずれも担当司祭の許可と指導のもとに、ブロック内のどの小教区内でも奉仕することができます。

司祭団の報告

信徒全員が宣教師であると自覚し、担当司祭と協力して歩みましょう。洛東ブロック三名の司祭は司牧上同じ立場であると理解してください。各小教区役員会への出席は一場神父、評議会にはモンロイ神父とキム神父が出席する体制をとる。

洛東ブロック会議報告(四月二十五日)

①平和旬間行事について、各小教区で検討し計画を立てたい。②長期計画は現行を継続目標とし、短期計画は小教区ごとに検討する。③典礼部会を五月二十三日午後一時から桃山協会で開催する。④典礼部会は一場神父、教育部会はキム神父、高齢者・病者訪問等はモンロイ神父の担当とする。

典礼部会報告

①前記の日程通りの合同部会では集会司式者・聖体奉仕者の勉強会を実施する。②四月から答唱詩編を独唱でささげる（大塚司教の意向により）。

財務部

①三～四月の大きな行事への対応も無事に終えることができた。②事務室、徒とつながりを保つ取り組みを進める。

ザビエル訪れ会、広報部と協力して高齢信

教育部

①四月一日の洛東ブロック司祭会議でキム神父が土曜学校・ブロック教育担当と決まり、七日に教育部長が打ち合わせをした。②土曜学校四月二十五日から平常授業開始、新入生七名予定。五月十六日に

将軍塚に遠足の予定。五月二十四日南部地区合同堅信式の受堅予定者は中学一年生四名の予定。③中高生会四月十九日から

◆ 2015年6月・7月の行事予定 ◆

(7月は予定です。変更の場合があります)

月	日	曜	行 事 予 定
6	7	日	キリストの聖体 評議会 6月例会 10:30ミサ後 京都済州教区交流の日
	12	金	イエスのみ心
	24	水	洗礼者聖ヨハネの誕生
	28	日	キム神父靈名(聖ペトロ)のお祝い 10:30ミサ 聖ペトロ使徒座への献金
	29	月	聖ペトロ 聖パウロ使徒
7	5	日	京都済州教区交流 10周年記念ミサ/済州教区姜禹一司教(聖ペトロ)と 大塚司教(聖パウロ)靈名のお祝い 10:30 評議会7月例会 10:30ミサ後
	25	土	洛東ブロック会議(河原町教会) 14:00

堅信式 おめでとうございます

2015.5.24



堅信式を終えて



河原町教会 中学1年生の受堅者の皆さん

◆第35回京都南部ウォーカソン最終報告(京都南部ウォーカソン実行委員会より)

2014年11月3日(月)に開催された第35回京都南部ウォーカソンの最終報告をお知らせします。約680名のご協力により、スポンサーからの募金額は2,184,970円(2015年3月24日時点)に達しました。募金の支援先は東日本大震災支援グループ(聖ドミニコ女子修道会を通じて)と、フィリピン中部台風被災者の支援(無原罪の聖マリア修道会を通じて)、そしてムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト支援に、それぞれ各670,000円(計2,010,000円)を送金いたしました。

残金等は次年度の活動といたします。皆様のご協力とお祈りに心から感謝いたします。

◆訂正

「河原町教会だより」5月号4ページの「キリストian史特別講演会のご案内」の記事で、講師・神田宏大牧師のプロフィール、「上智大学理事長 キリストian文化研究会会长」の箇所を削除し、訂正してお詫びいたします。

◆事務室からお願い 転居等により、事務室に登録した情報に変更が生じた場合は、事務室まで必ずお知らせください。よろしくお願いいたします。

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7 : 00		
10 : 30		
12 : 00	(英語 第2・4)	

月曜日 6 : 30

火曜日 6 : 30	18 : 30
水曜日 6 : 30	18 : 30
木曜日 6 : 30	
金曜日 6 : 30	18 : 30
土曜日 6 : 30	
18 : 30 (主日のミサ)	

信仰の学びのお知らせ

◇信仰入門講座◇

(1F集会室、3F応接室)

火曜日 10:00(第4・5・祝休)	モンロイ神父(1F)
水曜日 10:00	村上眞理雄神父(1F)
19:00(第1・5休)	一場修神父(1F)
木曜日 15:00(5・祝休)	一場修神父(1・3F)
金曜日 19:15	村上透磨神父(1F)
15:00	シスター庄子(3F)

◇洛東ブロック信徒養成講座◇

【河原町教会】

第1水曜日 19:00~20:30	一場修神父
【山科教会】	

毎金曜日 9:30ミサ後	モンロイ神父
【伏見教会】	

毎火曜日 10:00ミサ後~11:30	一場神父
【桃山教会】	

第1・2・4金曜日 19:30~20:30	一場神父
-----------------------	------

◇南部地区信徒養成講座◇

(1F集会室)

北村 善朗神父 「祈りを学ぶ」

6月18日(木) 14:00

7月16日(木) 14:00

テキスト:『カトリック教会のかたキズム要約』

◇聖書通読会◇

(1F集会室)

毎週金曜日 14:30~16:00

◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

毎月第3火曜日 10:30

※参加ご希望の方は事務室まで

カトリック河原町教会だより 2015.6

発行:カトリック河原町教会

担当司祭:一場 修

編集:カトリック河原町教会 広報部

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町423

電話:075-231-4785

ファックス:075-211-8021

URL: <http://kawaramachi3.com>